令和元年度　部長政策宣言
中間報告

企画管理部長

財務管理部長

市民生活部長

福祉保健部長

産業経済部長

都市整備部長

上下水道部長

市民病院事務局長

会計管理者

教育委員会事務局長

消防長

令和元年度 企画管理部長「政策宣言」中間報告

企画管理部長　島　木　康　太

○ 令和元年度重要事業

事　業　名	総合計画後期実施計画の見直し及びまち・ひと・しごと創生総合戦略の改定
目　　標	総合計画中・後期実施計画やまち・ひと・しごと創生総合戦略の検証を踏まえ、総合計画後期実施計画の見直し及びまち・ひと・しごと創生総合戦略の改定に取り組みます。
進捗状況	総合計画後期実施計画の見直しに向けて各部局のヒアリングを行いました。 また、まち・ひと・しごと創生総合戦略についても各事業の進捗状況の検証及び時点修正を行い、議会に報告しました。
今後の対応	引き続き総合計画後期実施計画や第２期まち・ひと・しごと創生総合戦略の策定に向けた作業を進め、３月議会で報告します。

事　業　名	行財政改革の推進
目　　標	公共施設等の再編への理解を一層深めていただくため、地域での説明会等を開催するとともに、第４次行財政改革大綱及び集中改革プランの策定に向けた作業に取り組むなど、着実に行財政改革を進めます。
進捗状況	公共施設等の再編については、希望された地域振興会で説明会を開催し、理解を深めていただきました。 また、第４次行財政改革大綱については行革審議会を経て大綱の作成を終え、引き続き、集中改革プラン策定に向けた作業に取り組んでいます。
今後の対応	引き続き集中改革プランの作成を進め、行革審議会を経て１２月議会での説明を行います。

事　業　名	庁舎跡地利活用事業の推進
目　　標	旧新湊庁舎跡地に整備する複合交流施設については、地域の賑わい創出及び活性化に資する拠点施設となるよう、関係団体等と協議を行い、令和２年度早期の完成を目指します。
進捗状況	同居する事業者との協議や調整を行うとともに、避難場所としての機能や曳山祭りに関する対応など、地域の意見を組み入れた設計で現在建設工事が進められています。 また、市借用部分についても食の提供や賑わい創出のスペースについて検討を進めています。
今後の対応	地域の賑わい創出に向けた活動組織の設立を進めながら、市借用部分の有効なスペースの活用について検討を進めるとともに、地方創生推進交付金を活用した事業を推進します。

令和元年度 財務管理部長「政策宣言」中間報告

財務管理部長　一　松　教　進

○ 令和元年度重要事業

事　業　名	健全で持続可能な財政運営
目　　標	限られた財源の中、将来を見据え、まちとひとが一層輝く射水の創生につながる施策を推進するため、第２次総合計画後期実施計画の見直しに伴う中長期財政計画の改定や計画的な市債の繰上償還、基金への積み立てなど、引き続き安定した行財政運営に努めます。
進捗状況	現在、総合計画後期実施計画の見直しと併せ、中長期財政計画財政見通しの改定作業に鋭意取り組んでいます。 また、９月補正予算において、市債の繰上償還に約４．６億円、公共施設建設等基金へ約１．６億円の積立金を予算化するなど、将来を見据えた財政運営に努めました。
今後の対応	総合計画を着実に推進するため、効率的・効果的な財政運営に努めるとともに、引き続き、国・県の補助金の活用など財源確保に努め、将来にわたり健全財政を堅持していくための取組を推し進めます。

事　業　名	防災・減災対策の推進
目　　標	日ごろから災害に備えるため、指定避難所の再点検を行うとともに、出前講座や防災講演会を通じ、市民への周知啓発に努め、防災・減災意識の高揚を図ります。 また、自主防災組織のリーダーの養成や活動支援に努めるとともに、市職員の初動対応訓練を実施するなど、応急対策の強化を図ります。
進捗状況	８月に実施した市総合防災訓練では、速やかな避難行動を促すため、今回新たに防災行政無線からサイレンを吹鳴したほか、英文を用いたエリアメールや緊急速報メールによる情報伝達、災害救援ボランティアセンター設置・運営訓練など、災害に対する対応の確認を行いました。 また、出前講座や防災講演会を通じて市民への防災・減災意識の高揚に努めました。
今後の対応	引き続き、防災に関する出前講座を実施し、防災・減災意識の高揚に取り組みます。 また、自主防災組織の強化を図るため、リーダー研修などへの参加を促し、防災・減災に対するスキルアップを図ります。

事　業　名	安定した税財源の確保
目　　標	公平公正な賦課徴収を実施するとともに、多様な納付環境の整備と滞納整理の強化により徴収率の向上を図ります。 多様な納付環境の整備では、コンビニ納付、クレジットカード納付及びスマホ決済の拡充により、納税者の利便性向上に努めます。

進 捗 状 況	地方税法等の規定に基づき、公平・公正な課税・徴収を実施しています。 また、滞納整理では、半年で５００件以上の滞納処分を執行し、税財源の確保を図っています。
今後の対応	引き続き、公平・公正な課税・徴収に努めるとともに、現年度課税分も含めた滞納処分を適正に進め、徴収率の向上に努めます。 また、多様な納付環境の整備において、スマホ決済等の拡充を検討するなど、納付しやすい環境づくりに取り組みます。

令和元年度 市民生活部長「政策宣言」中間報告

市民生活部長　島　崎　真　治

○ 令和元年度重要事業

事　業　名	地域公共交通計画の見直し
目　　標	持続可能な地域公共交通となるよう、地域の特性等に応じた、効率的かつ効果的なコミュニティバス運行のあり方など、市の交通施策の指針となる計画を策定します。
進 捗 状 況	学識経験者や公共交通事業者などで組織する協議会で、計画内容について協議を行い、９月議会で進捗状況の報告を行いました。
今後の対応	引き続き、協議会等との協議を進め、１２月頃を目途に、計画（素案）を取りまとめ、その後パブリックコメントを実施します。

事　業　名	協働のまちづくり事業の推進
目　　標	市民の方にまちづくりへの理解や関心を深めてもらうため、引き続き「射水まちづくりプラットフォーム」を実施することに加え、まちづくりに興味を持つ市民のスキルアップやネットワーク形成につなげる「まちづくりオープンセミナー(仮称)」を新たに実施し、協働のまちづくりの担い手育成に取り組みます。
進 捗 状 況	まちづくりプラットフォームについては、１０月までに全プログラム３回を開催しました。 オープンセミナーについては、１１月以降の開催に向け実施内容を取りまとめました。
今後の対応	引き続き、参画と協働によるまちづくりの促進に努め、担い手の育成・発掘に努めます。

事　業　名	衛生施設（衛生センター・野手埋立処分所）の整備方針の策定
目　　標	衛生センター（し尿処理施設）は、下水道の普及により、施設規模の縮小等が必要であることや、野手埋立処分所についても、令和１０年度（２０２８年度）に埋立てが完了する予定であることから、両施設について、今後の整備方針を定めます。
進 捗 状 況	衛生センターについては、適正な処理量を想定し整備手法の比較検討を行っています。 また、野手埋立処分所については、新設または増設した場合のランニングコスト等の検討を行っています。
今後の対応	引き続き、両衛生施設の整備について、将来の処理量の推移を想定し、ライフサイクルコストや環境負荷に考慮した整備方針を定めます。

令和元年度 福祉保健部長「政策宣言」中間報告

福祉保健部長　板　山　浩　一

○ 令和元年度重要事業

事　業　名	子育て支援の推進
目　　標	幼児期の教育･保育サービス等の供給量の見込み及び確保の方策等を示す「第２期子ども・子育て支援事業計画」を策定します。 妊産婦が安心して育児に臨めるよう､母子保健推進員が訪問し相談支援を行う「産前・産後サポート事業」を新たに実施します。
進捗状況	「第２期子ども・子育て支援事業計画」については、子ども・子育て会議において委員の皆様から意見をいただきながら策定作業を進めています。 「産前・産後サポート事業」については、母子保健推進員の資質向上を目的に研修会を２回開催し、９月までに初産婦：１２４件、生後６～７か月児：２７５件の訪問支援を行いました。
今後の対応	令和２年３月までに「第２期子ども・子育て支援事業計画」を策定します。 「産前・産後サポート事業」については、母子保健推進員と連携を密にし、引き続き妊産婦の訪問支援を実施していきます。

事　業　名	健康寿命の延伸
目　　標	生活習慣病の発症及び重症化予防など､健康増進の総合的な推進を図る「第２次健康増進プラン」を策定し、市民の健康寿命延伸を目指します。 国民健康保険事業において、特定健診の受診率向上を図るとともに、新たにタブレット端末等を活用した保健指導を実施します。
進捗状況	「第２次健康増進プラン」については、市民アンケート調査結果や統計から実態を分析し、生涯を通じた健康づくりに向け、より効果的な対策を検討しています。 国民健康保険事業においては､５月末に対象者へ特定健診受診券を発送し、併せて電話やハガキによる受診勧奨を実施しています。
今後の対応	令和２年３月までに「第２次健康増進プラン」を策定します。 １０月から特定保健指導対象者にタブレット端末等を活用し､保健指導を実施するとともに、特定健診については、１１月と１２月に集団健診を実施し、受診率向上を図ります。

事　業　名	高齢者の在宅医療・介護の連携強化
目　　標	高齢者が、医療や介護が必要となっても自分らしい暮らしができるよう､「終活支援ノート」を活用した出前講座を開催するほか、在宅療養の高齢者を支援する専門職がリアルタイムで情報を共有し､連携を強化するための支援システム（ＩＣＴツール）を導入します。

進 捗 状 況	高齢者が自らの終活について考える機会として「終活支援ノート」を活用した「終活講座」を９月までに２８回開催し、６５２人の参加がありました。 在宅療養高齢者の支援を目的とした多職種連携支援システム（ＩＣＴツール）については、９月までに業者選定と利用事業者説明会を行い、１０月からシステムの提供を開始しています。
今後の対応	高齢者が介護が必要となっても安心して自分らしい暮らしが続けられるよう、引き続き「終活講座」を開催するとともに、ＩＣＴツールの利用を推進し、多職種間の連携を強化していきます。

令和元年度 産業経済部長「政策宣言」中間報告

産業経済部長　片　岡　幹　夫

○ 令和元年度重要事業

事　業　名	プレミアム付き商品券事業の推進
目　　標	消費税・地方消費税率の引き上げが低所得者・子育て世帯の消費に与える影響を緩和するとともに、地域における消費を喚起・下支えすることを目的にプレミアム付き商品券を販売します。 なお、実施に当たっては、商工団体等と連携しながら効果・効率的な事業推進に努めます。
進捗状況	プレミアム付き商品券は、９月２４日から市内の郵便局２０か所で販売しており、１０月末現在、低所得者の方々の購入希望者（申請者）は、約３８％です。 また、商工団体と連携しながら商品券を使用できる店舗の拡大を進めています。
今後の対応	低所得者の申請していない方々に対し、再度申請勧奨を行うとともに、低所得者・子育て世帯に対してプレミアム付き商品券の利用促進を図ります。

事　業　名	世界で最も美しい湾クラブ富山県総会の開催
目　　標	富山湾が加盟している世界で最も美しい湾クラブの総会（加盟湾４３湾（２５カ国１地域））が富山県内で開催され、その会場のひとつとして海王丸パークにおいて、県民参加型のイベントが開催されます。県や関係団体等と連携し、本市の食や曳山などの日本文化を紹介しながら、富山湾、そして、本市の射水ベイエリアの魅力を世界に向け発信します。
進捗状況	１０月１９日に海王丸パークで、悪天候の影響により一部変更があったものの、県や関係団体等と連携し県民参加型のイベントが開催されました。国内外からの湾クラブ参加者には、昼食交流会において本市の紅ズワイガニ等を提供し食の魅力をＰＲしました。
今後の対応	参加者には、本市や富山湾のすばらしさを発信していただけることを期待しており、引き続き様々な機会を捉え、本市の食及び日本文化の魅力を発信していきます。

事　業　名	防災重点ため池の整備促進
目　　標	本市には大小５９箇所のため池があり、その規模等から１３箇所を防災重点ため池とし、昨年度、耐震診断等の調査を実施したところであり、近年の豪雨等により、ため池の決壊による農地等の被災や下流部の住民の安全性の確保、災害の未然防止の観点からも整備、改修事業に取り組みます。

進 捗 状 況	現在、２か所の重点ため池及びその周辺のため池を含め、必要な対策を実施すべく設計が行われており、事業実施に向け取り組んでいます。
今後の対応	防災重点ため池の見直しにより、本市では２６か所が追加選定されました。今後、それらを含め、関係団体や地元の意見等を伺いながら、順次必要な調査及び対策が図られるよう取り組みます。

令和元年度 都市整備部長「政策宣言」中間報告

都市整備部長　津　田　泰　宏

○ 令和元年度重要事業

事　業　名	快適な生活環境整備
目　　標	新たな交流やにぎわいを育む魅力あるまちを形成するため、越中大門駅前広場整備をはじめとする生活環境の改善を進めます。 また、身近な憩いの場である公園施設の点検を引き続き行い、計画的な更新や補修により機能の充実を図ります。
進捗状況	「越中大門駅前広場」は、整備に着手しています。 新湊地区の市街地と内川をつなぐ「港町善光寺線」は、歩道の段差解消などの整備が完了しました。
今後の対応	公園施設については、「歌の森運動公園」と「足洗潟公園」において、遊具更新工事を予定しており、引き続き、計画的な事業推進に努めます。

事　業　名	木造住宅の耐震化促進
目　　標	全国で相次ぐ地震による住宅被害が多く発生していることを踏まえ、市民の生命や財産を守るため、今年度から補助上限額を拡充した「木造住宅耐震改修支援事業」により、引き続き未耐震住宅を解消し、住宅の耐震化を促進します。
進捗状況	これまでに耐震診断で３件、耐震改修等で１件の補助金交付決定を行いました。 また、住宅相談所による無料の住宅相談窓口を毎月開設し、さらに耐震性が不十分と思われる住宅へ個別訪問を実施して周知するなど、木造住宅の耐震化促進の啓発に努めています。
今後の対応	引き続き、木造住宅耐震診断・改修支援事業の周知に努め、未耐震住宅の解消に取り組みます。

事　業　名	道路施設の適正な維持管理
目　　標	重要かつ貴重な社会資本ストックである道路施設の点検を引き続き行うとともに、より安全で快適な交通環境を確保するため、損傷や老朽化の著しい路線の補修工事を進めます。 また、橋梁等の重要構造物については、長寿命化並びに耐震化工事を計画的に推進します。
進捗状況	道路パトロールを定期的に実施して損傷個所の早期修繕に努めています。 また、舗装修繕については、道路舗装個別施設計画に基づき、２路線を施工中です。 橋梁の長寿命化並びに耐震化工事については、１橋を施工中です。
今後の対応	今後、舗装修繕については３路線を、橋梁の長寿命化並びに耐震化工事については２橋を予定しています。引き続き、適切な道路の維持管理に努めます。

令和元年度 上下水道部長「政策宣言」中間報告

上下水道部長　前　川　信　彦

○ 令和元年度重要事業

事　業　名	水道施設整備事業
目　　標	西部幹線配水管整備や基幹管路の耐震化等を推進するとともに、主要配水池の耐震化に取り組み、災害時においても安全で安定的な水道供給ができるよう施設及びシステム全体の強じん化を図ります。
進捗状況	西部幹線配水管整備及び基幹管路の耐震化については、順次整備を進めています。 主要配水池の耐震化は、今年度上野第３について耐震化工事に着手したところです。
今後の対応	西部幹線配水管整備及び基幹管路の耐震化については、関係機関との調整を図り計画的に整備を進めます。 上野第３については、令和元年度で耐震化工事を完了し、引続き大規模補修工事を実施する計画です。

事　業　名	雨水対策事業
目　　標	近年多発する局地的な豪雨による浸水被害の軽減を図るため、現在整備を進めている鷲塚地内や今年度新たに工事着手する片口、夢美野地内の雨水対策施設の早期整備に努めます。
進捗状況	鷲塚地内は、年度内の供用開始を目指して工事を進めています。夢美野地内は９月に工事着手し、片口地内は９月に工事発注したところであり、完成に向け着実に整備を進めています。
今後の対応	引き続き、鷲塚地内をはじめ、片口地内、夢美野地内の雨水対策施設の整備進捗を図り、早期完成に努めます。

事　業　名	安定的な事業運営
目　　標	将来にわたる安定的な上下水道事業の継続を目指し、的確な現状課題と将来予測に沿った施設整備計画及び財政計画等を策定するとともに、それらを統括した今後１０年の運営方針を示した「水道ビジョン」及び「下水道ビジョン」を作成し、公表します。 また、本年１０月からスタートする水道事業包括業務委託による業務の円滑な実施を図るとともに、更なるお客様サービスの向上に努めます。
進捗状況	今後１０年の運営方針を示すビジョンについては、アセットマネジメント等の分析結果に基づく各計画を鋭意策定中です。 また、水道事業包括業務委託により１０月から「上下水道お客様センター」の運用を開始しました。

今後の対応	**施設整備計画及び財政計画等を踏まえた「水道ビジョン」及び「下水道ビジョン」の素案を作成し、市議会や市民の皆様の意見を伺います。 また、水道事業包括業務委託では、官民連携による業務の効率化とサービス向上に努めるとともに、必要な情報を発信し、安全で安心な水の供給に努めます。**

令和元年度 市民病院事務局長「政策宣言」中間報告

市民病院事務局長　衞　　栄理子

○ 令和元年度重要事業

事　業　名	地域医療の確保と健全な病院運営の推進
目　　標	市民の健康と命を守るため、救急医療、急性期医療に加え、リハビリなどの回復期医療から在宅医療まで、安全・安心な医療の提供に努めます。 また、地域医療を担う病院として、引き続き経営の効率化を図りながら、健全な病院運営に努めます。
進捗状況	救急患者の受け入れや、在宅等からの地域包括ケア病棟への直接入院など地域医療の確保に努めるとともに、病院運営に市民の意見を反映できるよう市民病院運営協議会を開催しました。
今後の対応	急性期病棟と地域包括ケア病棟の効率的な運用を図りながら地域医療の確保に努めるとともに、引き続き市民病院運営協議会を開催し、経営改善に努めます。

事　業　名	医療提供体制の充実
目　　標	地域の基幹病院として、病診連携により相互利用を行っている高度医療機器の更新など診療機能の維持向上を図ります。 また、地域包括ケアシステムを中心とした医療提供体制へ移行している中、急性期から回復期まで、安心して気持ちよく医療が受けられるよう療養環境の整備に努めます。
進捗状況	地域の基幹病院として必要な高度医療機器であるＭＲＩの機種選定を行うとともに、快適な療養環境の整備に向け、病棟外壁の改修の準備を進めました。
今後の対応	ＭＲＩの更新作業を年末年始に行うなど、診療への影響を最小限にしながら療養環境の整備を整えます。

事　業　名	地域連携と広報活動の強化
目　　標	開業医や他病院との連携をより一層進め、紹介患者の増加に努めます。また、ホームページやケーブルテレビ、広報いみずの活用など従来の広報活動に加え、病院広報誌や出前講座の構成を刷新するなど、より多くの市民の声を取り入れられるよう積極的な広報活動に努めます。
進捗状況	市民公開講座の内容を見直し、より市民に親しみやすい内容で開催し、ケーブルテレビでも放送しました。 また、病院広報誌の写真や構成を刷新し、わかりやすい誌面で全戸配布しました。
今後の対応	開業医向けのチラシを作成し紹介患者の増加に努めるとともに、病院運営協議会の内容をホームページで公開するなど積極的な広報活動に努めます。

令和元年度 会計管理者「政策宣言」中間報告

会計管理者　園　木　邦　之

○ 令和元年度重要事業

事　業　名	公金の安全でより効率的な管理・運用
目　　標	正確な収支見通の把握に努めるとともに、安全性の確保を最優先に、より効率的な公金の管理・運用を図ります。
進捗状況	市税、地方交付税等の収入状況、工事請負費等の支払見込及び前年度の収支実績等を参考に正確な収支見通しの把握に努めています。 また、公金の管理・運用については、安全でかつ有利な定期預金等での運用のほか、基金の一部を活用し債券運用を行い利子収入の確保に努めています。
今後の対応	引き続き、安全でかつ有利な公金管理と資金運用に努めます。

事　業　名	公金取扱状況検査の実施
目　　標	各課・出先機関等への公金取扱状況検査を実施し、適正な会計事務が行われるよう指導するとともに、公金の取扱いに対する職員の意識向上を図ります。
進捗状況	今年度予定の１４か所（金融機関２か所を含む。）のうち、８か所で現地調査を実施し、適正な執行の確認と事務の指導を行いました。
今後の対応	残る６か所について、令和２年２月末までに実施します。

事　業　名	適正な会計事務の執行
目　　標	法令等に基づき、公金の支出命令審査を厳正かつ迅速に行い、適正で確実な支払事務の執行に努めます。
進捗状況	会計事務担当職員に対し、適切な会計処理と事務の効率化を図るための指導を目的とした研修を実施しました。
今後の対応	引き続き、適正かつ確実な支払事務の執行に努めます。

令和元年度 教育委員会事務局長「政策宣言」中間報告

教育委員会事務局長　松　長　勝　弘

○ 令和元年度重要事業

事　業　名	確かな学力の定着
目　　標	一人ひとりに応じた学習指導体制の充実を図るため、チームティーチング指導員及び学習サポーターを増員配置し、きめ細かな学習指導や生活指導を行い、学習意欲の向上に努めます。 また、新学習指導要領の全面実施を目前に控え、引き続き、小学校にＡＬＴ及び外国語活動指導員を配置するとともに、大学生の英語学習パートナーを派遣し、英語教育の推進を図ります。
進捗状況	中学校にチームティーチング指導員９名、また、小中学校には学習サポーター４１名を配置し、きめ細かな学習支援を行うことにより、児童生徒の学習意欲の向上と基礎学力の定着に努めました。 また、来年度から小学校で教科化となる英語教育に備え、ＡＬＴ４名、外国語活動指導員４名に加え、英語学習パートナー８名を小学校へ配置し、学級担任と連携した指導体制の充実を図りました。
今後の対応	引き続き、個々の児童生徒の学力と理解度に応じた学習指導を推進します。 また、英語教育については小学校教育研究会外国語活動部会を中心に授業研究等を行い、実践的指導力の向上に努めます。

事　業　名	教育環境の充実
目　　標	小学校に続き中学校において無線ＬＡＮを整備し、あわせて児童生徒用のタブレットパソコン、大型モニターやプロジェクター等の整備を進め、教育のＩＣＴ化を推進します。 また、歌の森小学校及び小杉南中学校の大規模改造工事、大門中学校の長寿命化工事を引き続き実施します。
進捗状況	全中学校の無線ＬＡＮ整備を完了し、タブレットパソコンや大型モニター等のＩＣＴ機器の整備については、１１月末に全小中学校への整備が完了する予定です。また、８月下旬には、教員を対象に新たな教育用ソフトウエア等の操作説明会を開催しました。 学校施設整備については、予定していた大規模改造及び長寿命化改良工事を発注し、工事は工程どおり順調に進んでいます。
今後の対応	新学習指導要領の実施を見据え、引き続き、ＩＣＴ教育環境の整備を進めます。加えて、全小中学校にＩＣＴ支援員を配置し、学校への支援体制を充実するとともに、研修会や公開授業を開催する等、ＩＣＴ機器を活用した授業力の向上を図ります。 学校施設の整備については早期の事業完了に努めます。

事　業　名	生涯学習とスポーツの振興
目　　標	地域の特色に応じた生涯学習活動を支援するとともに、昨年度作成した「学び通帳」の普及を進め、講座や学級等への参加機会の拡充を図ります。 　また、スポーツ施設の整備として、老朽化した海竜スポーツランドの熱源機械を更新するとともに、フットボールセンターの整備に向け、基本計画及び基本設計の策定に着手します。
進捗状況	生涯学習活動への更なる参加意欲の向上を目的として、希望する２２地区のコミュニティセンターに「学び通帳」を配布し、講座や学級等への参加機会の拡充に努めました。 　スポーツ施設の整備については、海竜スポーツランド熱源機械更新の設計に着手しました。 　また、フットボールセンターの基本計画策定については、民間ならではの発想と創意工夫にあふれた提案を反映するため、プロポーザル方式により事業者を選定し策定に着手しました。
今後の対応	多くの方々に地域の学習活動を知ってもらい、参加してもらう取組が重要であることから、引き続き「学び通帳」の普及を進めるとともに、各種媒体を活用した広報活動を推進します。 　また、海竜スポーツランド熱源機械の更新に向け、設計を進めるとともに、フットボールセンターについては関係機関や団体と協議しながら、基本計画及び基本設計の策定に取り組みます。

令和元年度 消防長「政策宣言」中間報告

消防長　五十嵐　　晃

○ 令和元年度重要事業

事　業　名	防火対策の推進
目　　標	昨年は、事業所からの火災が多発したことから予防査察や立ち入り検査を強化するとともに消防訓練を行うことで火災予防に努めます。 また、住宅用火災警報器の設置義務化から１０年を経過していることから電池切れに関する啓発を継続的に行い、消防関係団体と連携して未設置世帯への設置促進に努めます。
進捗状況	住宅用火災警報器の設置率は、６月現在８４．９％であり、昨年同期に比べ３．９％上昇しました。
今後の対応	引き続き広報誌への掲載や、関係機関の協力をお願いし、火災予防に努めるともに、住宅用火災警報器の設置促進に加えて正しい設置指導を行います。

事　業　名	救急救命体制の充実
目　　標	救急業務の更なる充実のため、高度救命処置用資機材の計画的な整備を行い、救急医療体制の充実を図ります。 加えて、救急救命士再教育計画に基づき、隊員の教育訓練の充実を図るとともに、消防本部全体でのシミュレーション演習を行い、技術及び知識の向上に努めます。 また、ドクターヘリランデブーポイントの消防本部グラウンドを舗装化して迅速な引き渡しを行うなど搬送医療機関との一層の連携による救急搬送体制の強化を図り、円滑な受け入れ態勢の構築に努めます。
進捗状況	救急救命士を１名新規採用するとともに現職員１名の養成を行っています。 また、若年の救急救命士を中心にプロトコールの講習を行い、基礎実技を重点に置いたシミュレーション実習を行っています。
今後の対応	定期的な訓練や感染防止マニュアル等の整備を行い、消防職員全体に安全・確実な救急救命活動を行うよう意識付けを行います。

事　業　名	災害対応力の強化
目　　標	消防団、自主防災組織と連携しながら大規模災害発生時に迅速かつ的確な対応が取れるよう消防体制の充実強化に向け、実践的な訓練や研修を行い、職員の育成にも取り組みます。 また、消防団員の確保については、入団促進用ポスターを作成し、若年層の加入を促進するとともに消防団活動の環境向上にも努めます。

進 捗 状 況	分団屯所の新築工事実施設計を行い、分団屯所大規模改修工事と常備、非常備の消防ポンプ自動車の更新を行っています。
今後の対応	消防団、自主防災組織と消防隊員相互の連携強化を重点に訓練を行い、消防体制の充実強化に努めます。